

名古屋市会 5月臨時会 (5月15日～19日)

感染不安の中で生活支える事業者や医療機関への支援など コロナ感染症対策に130億円の補正

名古屋市会 5月臨時会が5月15日～19日に行われます。コロナ対策の拡充に伴う補正予算等の審査と議長選挙や委員会所属の決定などの議会人事が行われます。

5月臨時会での議案は新型コロナウイルス感染症への対応として専決処

分された補正予算と市独自の支援策を盛り込んだ130億円の補正予算案など7議案のほか、監査委員の選任が提案されます。

4月臨時会での本会議質疑で要求 休業した理美容事業者などにも支援

5月補正予算では130億円のコロナ対策費が計上されます。その概要は下表の通りで、4月臨時会で江上議

5月臨時会の日程(予定)

日	内容	
15日	本会議	議案の提案説明 議案質疑(5人)
	委員会	議案の審議・意思決定
	本会議	委員長報告・採決
	議員総会	正副議長候補の所信表明
18日	本会議	議長・副議長選挙
	委員会	委員会委員の選任
19日	委員会	正副委員長選任
	本会議	事業概要説明 監査委員の選任など

員が質問・要求した理美容事業者への支援などが盛り込まれています。

一人10万円給付で2,325億円

国の対策費として5月1日に専決処分された補正予算案(特別定額給付金)の承認案も提案されました。

5月1日に専決処分された補正予算(2,325億円)

特別定額給付金	全額国費で市民一人あたり10万円を支給
---------	---------------------

15日10時半過ぎから さいとう愛子議員が質疑

本会議での質問は5月15日(金)午前10時の提案説明の後に行われ、各会派から5人が質問する予定です。

委員会も含め15日午前だけの審議ですが、本会議の議案質疑にはさいとう愛子議員がたち、市民のくらしをまもる立場から市の取り組みについてたします。

コロナ感染防止の観点から、本会議傍聴は自粛、委員会傍聴はできません。ネット中継をご覧ください。

一般会計補正予算の概要

事項	金額	説明
新型コロナウイルス感染症対策事業基金の設置	1.4億円	新型コロナウイルス感染症対策に新たな基金を設置し、寄附を募集。10万円の特別定額給付金支給の寄付も期待。
新型コロナウイルス感染症対策協力金の拡充	48億円	県が協力金の交付対象施設を拡充したことへの対応
ナゴヤ新型コロナウイルス感染症対策協力金	20億円	入居する複合商業施設等の休業で、休業を余儀なくされた事業者へ50万円を交付
ナゴヤ新型コロナウイルス感染症対策事業継続応援金	45億円	休業対象にならず、多数の市民と日常的に接する事業を継続している事業者へ10万円を交付
飲食宅配サービス利用促進事業	2億円	公募で選定した飲食宅配代行事業者を通じて飲食宅配サービスを利用した市民へポイントを付与
ナゴヤ文化芸術活動緊急支援事業	1億円	活動を自粛しているアーティストにウェブサイトで公開する映像作品を募集し、上限50万円を補助
地域医療体制の強化	5.4億円	帰国者・接触者外来を実施している病院に、受診者一人3万5千円を補助。救急医療の補助単価も増額
理美容事業者への休業協力金	2.8億円	自主的に休業した理美容事業者に一事業者10万円を交付
地域外来・検査センターの設置	1.6億円	PCR検査を行う地域外来・検査センターを設置
ナゴヤ新型コロナウイルス感染症対策子ども・子育て事業応援金	7,800万円	開所要請に応じた民間児童福祉施設等及び県の預かり保育等実施要請に応じた私立幼稚園に一施設あたり5万円を交付
計	130億円	財源は国庫6402万円。県34億円、財政調整基金90億円など。